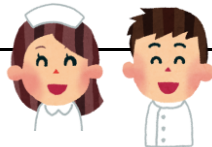


患者氏名	○	様	病名：	症状：	主治医：○	印	受け持ち看護師：
月日	1月0日				1月1日		
項目	入院（手術前日）				手術当日（手術前）		
達成目標	・安心して手術に臨むことができる ・転倒しないように歩行できる						
治療・薬剤（内服）	・日頃飲んでいる薬がありましたら確認をしますので、看護師に渡してください ・右眼に抗生剤点眼を14時と20時に行います ・初回の点眼には看護師が点眼の様子を見させていただきます ・糖尿病の方は医師の指示により血糖値の測定を行う場合があります ・医師がネームバンドに手術する右眼（R）の印を書きます ・薬物治療について文書を用いて担当薬剤師が説明します				 ・医師に止められた薬以外は通常通り内服してください ・右眼の点眼は6時まで行ってください ・処置開始時間【 ： 】に以下のことを行います 病室に伺いますのでトイレを済ませておいてください ○手術のために点滴の針を入れます ○安定剤の内服をします ○瞳孔を広げるための点眼をします		
活動・安静度	・入浴またはシャワーに入って清潔にしてください ・マニキュア、ペディキュア（ジェルネイル、スカルブネイル等）は外してください				・入浴、シャワーはできません ・洗面はいつも通り行ってください		
食事	・常食または治療食がです ・特別な栄養管理の必要性（無）				・手術時間に合わせて、食事時間が通常と異なる場合があります		
排泄	・制限はありません						
患者様およびご家族への説明	・転倒をしないように注意して歩行しましょう ・承諾されましたら書類にご署名の上、看護師にお渡ください ・看護師から手術前後の流れについて説明があります		【点眼について】 ・点眼の前には、必ず手を洗いましょう ・点眼の容器の先が、目やまつげに触れないように目薬を一滴さします ・あふれた目薬は、ティッシュペーパーで、目頭から目じりに向かって目を圧迫しないように拭きましょう ・売店で点眼を楽にできる補助器具も売られています ・点眼が苦手な方、購入を薦められた方は検討してみてください ・術後の感染予防のため清浄綿の使用を推奨しています ・点眼が複数になった場合は、点眼と点眼の間を5分ほど空けてください ・点眼の介助が必要な方は看護師が点眼時刻に伺います ・たくさんの方がいる場合、時刻に間に合わないことがあります ・ありますがそのままお待ちください		 【手術室へ行く前に】 ・トイレを済ませておいてください ・入れ歯、眼鏡、コンタクトレンズ、腕時計、指輪、ピアス、ネックレス、ヘアピン、ウィッグ（かつら）、湿布等体に身につけている物は全て外してください ・髪が長い方は束ねてください ・貴重品は金庫に入れるか、ご家族に管理をお願いしてください ・瞳孔が広がっていて、まぶしくなるので移動時注意してください ・手術室から連絡が入ったら車椅子で手術室に行きます ・付き添いのご家族がいる場合は一緒に行きます ・手術終了まで待合室でお待ちください		

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

120025

2025.12.22

網膜硝子体（右眼）の手術を受ける患者様へ No.2

患者氏名 O 様

項目	月日	1月1日	1月4日
		手術当日（手術後）	手術後1～2日目
達成目標		・出血や痛みがなく経過する ・転倒しないように歩行できる	・点眼が行える ・生活の注意事項がわかる ・転倒しないように歩行できる
治療・薬剤（内服）		・手術後問題なければ点滴の針を抜きます ・右眼に眼帯がついてきます	・朝に散瞳の点眼をして診察があります ・退院前日にギッター（保護めがね）をつけます
活動・安静度		・1時間はベッド上安静です ・初回の歩行は看護師が付き添います ・眼帯を付けたままでの歩行に危険がないか確認をします ・入浴、シャワーはできません	・目はこすらないようにしてください ・顔はタオルで軽く拭き濡らさないようにしてください ・首から下のシャワーが可能です ・必要時、看護師が洗髪をお手伝いします（体位制限がある方は2日目以降）
食事		・手術1時間後から食べられます	・朝に診察がありますので朝食は早めに出ます
排泄		・歩行可能であればトイレに行くことができます（必要時尿器使用します）	・制限ありません
患者様およびご家族への説明		・手術後の体位を制限されることがあります うつ伏せと言われた方は眼を上向きにしないようにしてください （トイレ歩行や食事の際にも、なるべく下向きで生活するようにしてください） ・眼帯は外さないようにしてください ・片側の目だけで生活することが困難になる方には看護師が介助します ・手術後に痛みや吐き気があれば我慢せずにお知らせください	・体位は医師の指示を守ってください ・うつ伏せの方は退院前日まで眼帯は外れませんので転倒には十分注意して歩行してください ・点眼の再開は術後1日目の14時です 看護師が説明しますのでお待ちください ・点眼回数は点眼表を参照してください ・眼帯がついている間は看護師が点眼の介助をしますが、退院までに自己点眼ができるように指導していきます
		【退院日の流れ】 ・ICカードは回収します ・会計が終わりましたら病棟カウンターにお声かけください ・看護師が診察券と次回外来予約票、退院処方などをお渡しします ・ネームバンドは退院時に看護師が外します 	
		【退院後の注意点】 ・点眼は次回外来まで続け、その後の指示は外来で受けてください ・点眼時刻は生活に合わせて変更してかまいません ・洗髪は医師の許可ができるまでは、ご家族や美容院で上向きで洗ってもらってください ・洗面は石鹸を使用せずタオルで軽く拭きましょう ・目にゴミが入った時には、こすらずに使用中の抗生剤点眼を一滴さし、それでもゴロゴロしたらもう一滴さして様子を見てください ・ギッターは術後2週間つけてください ・目は清浄綿またはティッシュペーパーで拭くようにして清潔を保ちましょう ・ミドリンP点眼は退院後は中止になります ・何か異常があった場合には、決められた日以外でも外来診察を受けてください	

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

120025

2025.12.22

リハビリテーション・退院支援が必要な場合は、文書を用いて説明します

年 月 日 患者氏名

（代理人の場合）代理人名

（続柄）